

地域文化と地域づくり

尾県郷土資料館を拠点とした地域づくりは、小形山の住民を主体とする尾県郷土資料館協力会によって、40年近く取り組まれてきました。このフォーラムでは、活動の軌跡を振り返るとともに、地域創生の研究・実践者によるお話を通じて、地域文化を活かした地域づくりの在り方や意義を探ります。



■青木真兵（あおき・しんぺい）

埼玉県育ち。奈良県東吉野村で自宅を開いて「人文系私設図書館ルチャ・リブロ」を開設、現キュレーター。博士(文学)。社会福祉士。著書に『手づくりのアジュール』（晶文社）、妻・青海青子との共著『彼岸の図書館』（夕書房）、『山學ノオト』1~4(H.A.B)の他、近著に建築家・光嶋裕介との往復書簡『つくる人になるために』（灯光舎）。

■森屋雅幸（もりや・まさゆき）

山梨県生まれ。淑徳大学地域創生学部准教授。博士(学術)。地方自治体で文化財保護と博物館運営に携わり現職。文化財とコミュニティの関わりについて研究。著書に『地域文化財の保存・活用とコミュニティ山梨県の擬洋風建築を中心にー』（岩田書院）、共著に『ヘリテージマネジメントー地域を変える文化遺産の活かし方ー』（学芸出版社）。

2023.10.8 日 14:00~16:00
(13:30開場)

主催 淑徳大学地域創生学部／共催 都留市教育委員会、尾県郷土資料館協力会

会場 尾県郷土資料館（山梨県都留市小形山1565-1）

参加費 無料

定員 30名（電話・メール・申込みフォームいずれかで申込み。10/3締切り）

申込先 都留市教育委員会生涯学習課文化振興担当

電話：0554-45-8008 メール：bunkashinkou@city.tsuru.lg.jp

※メールの場合は氏名、お住いの都道府県・市区町村名をお送りください。



淑徳大学HP



申込みフォーム



資料館HP